

あさくらっこおめでとう



申込期間 2月生まれ(2月号)の申込は1月6日(金)まで

申込方法
 ①メール(jinji-kouhou@city.asakura.lg.jp)
 写真データを添付し、子どもの氏名(ふりがな)・生年月日・住所・連絡先(保護者氏名)を明記。送信後、市人事秘書課(☎22-1117/平日8時30分~17時15分)へ電話してください。
 ②来庁
 写真データを、市人事秘書課(本庁3階)または朝倉・杷木支所市民窓口係(1階)へ(USBメモリ不可)。
申込条件 満1~3歳の子どもが対象。定員18人(先着順)。申込多数の場合、満1歳の子どもを優先して掲載します。

前向き子育て 定期便

皆さんの子育てが少しでも楽しくなるように子育てカアップを支援する「前向き子育て応援」。

誰だって子育て中は迷い悩みます。「なぜ?片づけられない?」「なぜ?食べない?」「なぜ?下の子に意地悪する?」

そんな日常の「なぜ?なぜ?」に、前向き子育てで「なるほど、そういうこと」と小さなスッキリ。前向き子育てプログラムの具体的な内容を定期的にお届けしていきます。

☎市子ども未来課(☎28-7568)

▲前向き子育て定期便は市HPでも詳しく掲載

分かりやすくシンプルに伝える

子どもが言うことを聞かない場合、親が出している指示が伝わっていないことがあります。そのような状況では子どもが困った行動を引き起こすことにつながる可能性があります。

伝わりにくい指示の1つに「あいまいすぎる指示」があります。例えば、親が「ちゃんと片付けてね」「きちんとしてね」などと指示を出しても子どもには理解が難しいでしょう。また「靴下は脱ぎっぱなしにしないよ」などと悪い行動だけ伝えても良い行動は覚えません。子どもには分かりやすく「何が悪くて、どうしたら良いか」をシンプルに伝えましょう。良い行動をした後は、褒めるなどするとより効果的です。

【例】「靴下は脱ぎっぱなしにしないよ。脱いだ靴下は洗濯機に入れてね」



あさくらぎなメール
 妊娠・子育てのメッセージがLINEで届く▶▶▶

子育ての不安解消に

1月の催し

母子健康手帳交付

《市健康課》平日8時30分~17時
 《杷木支所》19日(木)9時30分~11時30分

■持ってくるもの
 妊娠届出書、マイナンバーと本人確認ができるものなど

子育て応援プログラム

※各教室とも、場所はピーポート甘木保健福祉センターです。参加時には、母子健康手帳が必要です。

マタニティクラス(母親学級)

赤ちゃんの成長に必要な栄養について。調理実習・試食あり。

■日時...17日(火)9時30分~12時
 ※13日(金)までに要予約

■持ってくるもの...筆記具、エプロン

もぐもぐ教室

離乳食を始める生後4~6カ月の乳児と保護者の皆さんへ。

■日時...26日(木)10時~12時
 ※第2子以降の人は19日(木)までに要予約

■持ってくるもの...筆記具、エプロン

すくすく(育児)相談

子どもの成長、母乳、離乳食、遊び、歯みがき、トイレなど、気軽にご相談ください。身長・体重の計測も行っています。

■日時・場所 ※時間は10時~11時30分

①18日(水)/ピーポート甘木保健福祉センター
 ②19日(木)/らくゆう館
 ③25日(水)/朝倉地域生涯学習センター

■持ってくるもの...バスタオル1枚
 ※母乳相談の受付は11時まで。別途フェイスタオル3枚持参。

乳幼児健診(対象者に個別で通知します)

【甘木・朝倉地域の人】

対象	日
1歳6カ月児(令和3年6月生)	11日(水)・12日(木)
3歳児(令和元年12月生)	12日(木)・13日(金)

■時間...12時45分~
 ■場所...ピーポート甘木保健福祉センター
 ■持ってくるもの...母子健康手帳

※4カ月児・10カ月児健診は市内小児科での個別健診です。
 ※新型コロナウイルス感染症対策のため、密にならないように受付時間をずらしてご案内します。

☎市健康課(☎22-8571)

おはなし会

各図書館で、絵本の読み聞かせのほか、わらべうたと一緒に歌ったり、みんなで手遊びをしたりします。

※参加する場合は、検温・手指の消毒を館内で行うほか、マスクの着用(2歳未満は不要)をお願いします。

- 【中央図書館】**
 おはなし会(幼児~小学生向け)
 ■日時...毎週土・日曜日14時~
 ぴよぴよおはなし会(0~2歳児向け)
 ■日時...11日・18日(水)11時30分~
- 【あさくら図書館】**
 あかちゃんおはなし会(0~1歳児向け)
 ■日時...7日(土)11時~
 みんなのおはなし会(幼児~小学生向け)
 ■日時...14日・21日・28日(土)11時~
- 【はき図書館】**
 わくわくおはなし会(乳幼児向け)
 ■日時...24日(火)11時~

つどおう 子育て広場

親子が気軽に集い交流したり、育児相談を行ったりしています。詳しい内容や行事などはそれぞれの広場まで。

- 子育てほっとサロン「つどいの広場」(堤1413)(☎080-6439-1851)
- 生い立つ地域子育て支援センター(菩提寺606-1)(☎24-5203)
- ひろにわ地域子育て支援センター(入地2607-1)(☎080-8352-4178)

Pick Up

●ルーシーダットン(タイ式ヨガ)

■日時...26日(木)10時30分~12時
 ■場所...つどいの広場
 ■講師...山田枝里子さん
 ■持ってくるもの...動きやすい服装、飲み物、タオル、ヨガマット(滑り止め付きのマット、足が伸ばせる大きさのバスタオルなど)

タイ式ヨガで体をリフレッシュして心も軽くしましょう♪
 ※要予約。託児もあります[19日(木)までに要予約]。

シリーズ 人権

子どもの人権を守る校則

ほとんどの学校には、当たり前のようにその学校で定められた校則があります。そもそも校則とは、生徒が健全な学校生活を送り、より良く成長・発達していくために設けられているはずのものです。しかし、学校によっては、髪型や服装を必要以上に細かく規制したり、下着の色まで指定して先生がチェックしたり、炎天下でも日焼け止めを禁止したりなど、理不尽な校則も存在します。

2017年には、生まれつき茶色い髪を黒く染めるよう強要された大阪府立高校の女子生徒が、精神的苦痛を受けて不登校になったとして、大阪府を提訴しました。これを機に、生徒の人権を侵害する不合理な校則や学校のルールなどが、「ブラック校則」として大きな問題となっています。

頭髪や服装などに細かく規則が定められたのは、「荒れる学校」が社会問題化した1980年代であり、「風紀を乱さないため」が主な理由でした。実際に、厳しい校則と指導は、荒れた学校に落ち着きを取り戻すのに少なからず効果はあったようです。「子どもは未熟な存在であり、厳しい規則が必要だ」との考え方が根底にある

り、残念ながら子どもの人権を侵害するような「ブラック校則」は、多くの学校で今なお残っています。

しかし、現在では、学校の課題は「荒れ」から「いじめ」や「不登校」などへと変化し、発達に特性がある生徒への対応や、国籍、性的マイノリティなど多様性への対応も必要とされ、校則の見直しが全国的に進められています。2022年8月、文部科学省の有識者会議は、小中高校の生徒指導の基本書となる「生徒指導提要」の改定案をまとめました。その中で、校則を見直すため、学校のウェブサイトで校則の公開や、LGBTなど性の多様性を踏まえた「自認する性別の制服や体着の着用を認める」などの対応例も新たに盛り込まれました。近く正式に公表され、全国の学校に適用される予定です。

学校には、子どもの人権を守る校則こそが必要とされています。朝倉市においても、制服や校則に関する見直しは動き始めています。子どもたちの人権が大切にされる校則のもとで、一人ひとりの笑顔が輝くことを願っています。

問 市人権・同和対策課 ☎521-174

今月の1枚 #あさくらいふ

甘木中央公園のイルミネーションが点灯中 撮影日:令和4年12月3日

12月3日、甘木中央公園でイルミネーションの点灯式が開催され、多くの家族連れなどでにぎわっていました。イルミネーションは、甘木中央公園のほか、フレア甘木、甘木北公園などでも1月20日(金)までの期間、毎日23時まで点灯しています。約7万個のLED電球が照らす幻想的な空間をぜひ体感してみてください。



あなたの写真を掲載してみませんか?

自然や文化など「朝倉の魅力を再発見できる写真」を毎月掲載していきます。皆さんからの情報提供や写真の申込をお待ちしています。

掲載の候補となるのは次の写真です。

①Instagramで「#あさくらいふ」と付けて投稿された写真

②メール(jinji-kouhou@city.asakura.lg.jp)で申込があった写真など

※メール申込の場合、氏名、連絡先、撮影場所・日時、写真に関するコメントを添えて申してください。

※掲載する場合、ご連絡します。



広報文芸

◎3月号は年間優秀作品を発表
昨年4月号以降の作品から、俳句と川柳それぞれ5句選ばれます。

俳句 (矢野俊一選)

日溜りを猫と分けあい大根干す
堤 柏木 勝利 電飾のダムを見あぐる師走かな
美奈宜の杜 重松 眞

古処山を背に一村冬霞
甘木 仲山 尚山 初孫が彼紹介と正月に
中原 矢野エイ子

廃校の華やぐ银杏並木かな
甘木 山下 藍 部位全てフードロスなき大根ぞ
甘木 窪山 路子

川柳 (お題「日」) (益永克之選)

寝る前に今日を省み日記書く
美奈宜の杜 宇都 信泰 散歩時の日暮れは早く急ぎ足
宮野 赤尾 清

勉強をあの日に戻り励みたい
菩提寺 北原 妙子 紅葉狩日を増すごとに色染まる
三奈木 古賀 寛子

日本中サムライブルー活気呼ぶ
一木 田中 妙子 山歩き木洩れ日のなか落葉踏む
甘木 神宮司美和子

【広報文芸応募方法】はがきまたは封書に三句以内(一人一通限り)と住所・氏名・電話番号(連絡の取れる番号)を記載し、1月6日(金)までに直接選者に応募。応募作品は、未発表・自身の作品に限る。応募の際は、今一度ご確認ください。

応募は、俳句・川柳のいずれかひとつでお願いします。

■川柳次の題:「立」
【応募先】《俳句》矢野俊一さん(〒838-0068 朝倉市甘木1-929-1-2)
《川柳》益永克之さん(〒838-0061 朝倉市菩提寺523-2)

朝倉の魅力 見つかる、つながる

地域おこし協力隊通信

vol.19

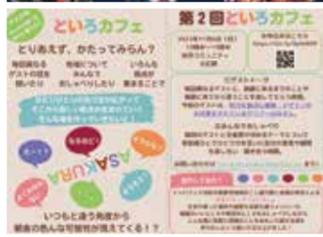


地域おこし協力隊員 田川奈美さん

地域おこし協力隊の普段の活動は、市ホームページから見られます。Facebook ページ「Asakura Global Network」では、活動の様子をやさしい日本語で紹介。



Facebook ページ「Asakura Global Network」では、活動の様子をやさしい日本語で紹介。



▲(上)秋月サムライのロゴを作って鑑揃えのPR。(下)昨年11月に開催した「というカフェ」のチラシ。

あけましておめでとうございます！インバウンド観光対応の田川奈美です。体験を通して参加者の気づきを促すガイドの手法「インタープリテーション」。今年で15回目を迎える勉強会では、山田堰案内のプログラム作成や修学旅行生受入のお手伝い、「伝える」スキルの練習に秋月でのコンテンツ探しなど、自分たちで楽しみながら活動を続けています。

今年秋月藩立藩400周年を迎える秋月。インバウンド向けに「サムライ」を軸にしてPRできたところ、地元の方から外国人観光客のマナーの問題についての声がちらほら。対策の一案として、「秋月サムライの掟」という形を守るべきマナーをまとめ、観光情報と一緒に発信することを検討中です。

また、コロナ前のような「地域が消費・消耗されるインバウンド」ではなく、「地域おこしとしてのインバウンド」をどう実現するか、行政や地域の皆さんと話し合うことも大切だと考えています。活動期間が残りがちですが、最後まで精進することやうではあります。最後まで精進したいです！



南陵中学校地域文化発表会
誇りある伝統文化を受け継ぐ



11月16日、ピーポート甘木で南陵中学校の地域文化発表会が行われました。これは、生徒が地元で伝わる和太鼓、獅子舞、民話と方言、能楽を地元住民から直接学び披露する場で、3年ぶりに開催されました。

発表会は、和太鼓グループ「ザ・南陵魂」の力強い音でスタート。勇猛に舞う姿を見せた鶴木流・長田流の各獅子舞、地域に伝わる民話の朗読、凛とした表情で舞った能楽の「羽衣」など、生徒の練習の成果が見事に披露され、観覧に訪れた地元住民や保護者から大きな拍手が送られました。

修験者も歩いた英彦山峰入り道を駆け抜ける
山を舞台にランナーたちが躍動

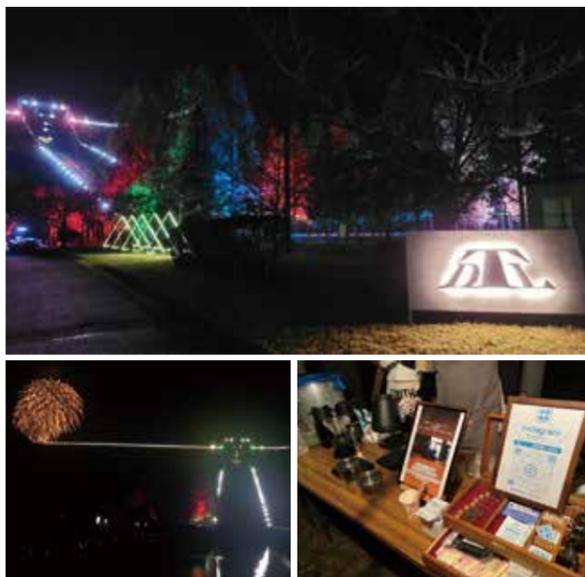
12月4日、第2回英彦山峰入り道トレイルが開催され、県内外から約80人が参加しました。

コースは朝倉市～嘉麻市～東峰村を舞台にした全長約36km。6時に秋月の長屋門をスタートした選手たちは、古処山登山口から山々を走り、17時までに東峰村の筑前岩屋駅に続々とゴールしました。コースの途中には休憩のためのエイドステーションが3カ所設けられ、ボランティアの皆さんが地元食材を使ったカレーやみそ汁、果物などを選手に振舞い、大会を支えました。

選手は早朝からのスタートでしたが、ゴール後は達成感もあり最高の笑顔となりました。



2022 ヒカリノダム
寺内ダムライトアップを開催



11月23日～27日、今年で3回目となる寺内ダムのライトアップが行われました。

初日と最終日は地元飲食店「あさくらだふぁみりあ」「荷原 2269cafe」によるスープとコーヒーの提供、26日には同日開催の「あさくら子ども祭り 2022」の打ち上げ花火とのコラボレーションも。5日間の開催期間中、幻想的に光る寺内ダムを一目見ようと、地域内外からたくさんの方が訪れ連日にぎわいました。



◀当日朝はあいにくの雨模様でしたが、秋月鏡揃え保存会の皆さんの威勢のいい掛け声と共に、選手たちは元気にスタートしました。



▲家族連れで参加している人も多く、皆さん顔を真っ白にしながらかつ顔をみせてくれました。

300年以上続く奇祭「おしろい祭り」
真っ白笑顔で豊作祈願

12月2日、大山祇神社(杷木大山)でおしろい祭りが行われました。

この祭りは、新米でといた「しとぎ」を顔に塗り、翌年の作柄を占う奇祭として有名。顔に多くおしろいがつくほど、豊作になるといわれています。

たくさんのおしろいを塗った真っ白な笑顔と、大きな笑い声であふれた会場。顔についたおしろいは家に帰りつくまで落としてはいけないといわれており、皆真っ白な顔で家路につきました。今年の豊作が期待されます。

※表紙でも紹介しています。



福田婦人防火クラブ主催
いのちを守る「防火講話」を開催

11月22日、福田コミュニティセンターで防火講話が開催されました。甘木・朝倉消防本部予防課の仲道さんを講師に、住宅防火対策やいのちを守る10のポイント、消火器の取扱い方法などを学びました。

約30人の参加者は熱心に聞き入り、防火意識を高めていました。



SNS と上手に付き合うために
市内中学生が活発に意見交換

11月25日、ピーポート甘木で市内中学校生徒会の交流会が行われました。内容はSNSの利用に関するもので、朝倉警察署の講話や各生徒会との意見交換を実施。参加した生徒は「SNSの適切な使用方法などを学べた。他校の良い取組を自分たちも実践したい」と話しました。



あさくらびと

地域で話題になっている人や団体、企業などを紹介するシリーズ。

第14弾は、農薬・化学肥料に頼らず自然と共生しながら米作りをする「兵四郎ファーム」の野見山社長、白藤ファーム長を取材しました。

Interview

兵四郎ファーム 代表取締役社長 **野見山 正輝**さん
まさあき
 ファーム長 **白藤 健一**さん

兵四郎ファームは、あごだしなどを販売する味の兵四郎(本社:筑紫野市)の農業部門として設立。
 [写真は野見山社長(後列右)と白藤ファーム長(後列左)と従業員の皆さん]

大地のエネルギーをおいしさに 人と自然が喜ぶ農業

朝倉産米のおいしさに感動

朝倉での米作りの始まりは、平成17年までさかのぼります。きっかけは友人が朝倉で育てた有機栽培米です。そのおいしさに感動し、「朝倉産の米をもっと多くの人に食べてもらいたい」との思いで米作りをスタートしました。

朝倉の豊富でおいしい水や豊かな土壌など自然の力で育てる方法で、当初は田植えから稲刈りまで手作業で行っていました。平成27年には兵四郎ファームを設立。土づくりなどの技術をさらに高めるため、アグリガーデンスクール&アカデミーで学ぶことになりました。そこで出会った同じ志を持つ仲間が、今の従業員となりました。

新たなブランドの確立へ 「笑みたわわ」の誕生

米作りを重ねるにつれ、米粉の可能性を模索するようになりました。小麦アレルギーでパンやお菓子を食べられない子どもは、日本に限らず世界中にいます。「私たちにできること」として、有機栽培米で作った米粉100%のパンを作ると決意しました。米粉パンは市場に出回っていますが、米粉のみのパンとなると食感や味が小麦に劣るところも。そこで、米粉専用の新種米開発から始めました。

加工米に適した品種に改良を

重ね、他の米にはない粘性・膨らみ・保水性にたどり着きました。そして令和元年10月に、新品種「笑みたわわ」が誕生。小麦にも負けないふっくら感と、米ならではの甘みとモチリ感を併せ持つハイブリットな米粉専用米です。

これまでの概念を覆す 米粉「笑みたわわ」

現在、笑みたわわを使った米粉「笑みたわわ」のPR活動も行っています。朝倉光陽高校に米粉を提供し、レシピ開発・コンテストへの出品に取り組みました。高校生ならではのアイデアで生まれたレシピは、若い世代の人においてもなりました。今後市内の高校と連携して、さまざまな取組を行ってまいります。

米粉は小麦粉の代替品とイメージされることが多いですが、その概念を覆したいです。まずは、皆さんに知ってもらい、食べてもらえれば、「おいしい」と思ってもらえる。それだけ、自信を持って出せる米粉です。自然豊かな朝倉で育った「笑みたわわ」を朝倉の皆さんをはじめ、日本、そして世界の皆さんに知ってもらえると幸いです。



兵四郎ファーム (下瀬865 ☎28-7587)



安心・安全な「おいしい」をお届け

米粉専用米「笑みたわわ」を使った米粉パンケーキミックス「笑みたわわ」のほか、1月には米粉パンミックスも発売予定。家庭でもおいしい米粉パンを作ることができます。そのほか、主力商品「兵四郎米」の玄米を使用した「玄米珈琲」も。コーヒー豆を使用していないためカフェインゼロで、米本来の甘みや玄米の香ばしさ、深みのあるコクを引き出しました。

いずれの商品もホームページのネット販売のほか、バスロや三連水車の里あさくら、大丸福岡天神店などでも購入可能です。